

まちづくり達成状況報告書（事務事業点検シート）

課等名：社会福祉課 シートNo：33 作成日：2024/6/4

① 総合計画上の位置付けと事務事業説明

後期 基本 計画	施策の大綱	Ⅱ 保健・医療・福祉の充実	背景・課題	目的・意図
	施策の目標	3誰もが生きがいを持てるまちづくりを進める	相談者は、経済的困窮をはじめ、就職活動困難、病気、住まい不安定など複合的な問題を抱えている人が少なくありません。そのため、就労に結びつくことが難しいです。また、就労後「家計管理」が出来ない方もいるため、包括的・継続的支援が必要になると考えます。 さらに就労条件として専門的な資格などが必須な職種が多くなったことにより、さらに就労が困難になってきております。	「働きたくても働けない」「住む場所がない」など、生活に困っている方の相談窓口となり、自立に向けた生活を送れるよう、専門の支援員が相談者に寄り添いながら進めます。また、他の専門機関と連携して、必要な支援・解決に向けた支援を相談者と一緒に考え具体的な自立に向けた支援をしています。就労については、相談者と向き合いながら継続的な支援を行い、生活の安定を図り就労に結び付けております。就労等が困難な時は、最低限度の生活を保障するとともに自立に向けた支援をします。
	施策	3生活の自立支援・社会保障		
	施策内容	生活困窮者支援の充実		
	その他、根拠法令 及び分野別計画	—		
事務事業名	自立相談支援事業			

② インプット（投入）

主 な 予 算 科 目	会計名	
	一般会計	
	款	民生費
	項	生活保護費
	目	生活保護総務費
	事業	生活保護施行関係経費

③ 主なアクティビティ（活動）とアウトプット（結果）

アクティビティ（活動）				アウトプット（結果）	
活動名	対象者	活動指標（回数・件数・日数等）		活動指標（参加者数・面積等）	
		R5年度実績値	R5年度目標値	R5年度実績値	R5年度目標値
生活困窮者からの相談	生活困窮者・家族	242日	242日	延べ270人（相談者）	延べ224人（相談者）
住居確保給付金の相談	生活困窮者	242日	242日	延べ84人（相談者）	延べ73人（相談者）
ハローワーク巡回相談	生活困窮者・生活保護受給者	20回	24回	延べ36人（参加者）	延べ48人（参加者）

④ 初期・中間アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R5年度目標値
自立相談支援事業において相談実人数	57人	110人

⑤ 最終アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R9年度目標値
自立相談支援事業において継続的支援により就労した人数	5人	5人

⑥ 点検

改善の余地						今後の方向性
☐	コスト	☐	活動	☒	成果	☐
業務の振り返り						
新型コロナウイルス感染症の影響も少なくなり相談に来庁する方が減少しました。しかし、個々の抱える問題等は根が深く解決することが難しいため、相談しやすい窓口を心がけて対応をしてきました。「働きたくても働けない」相談者については、寄り添いながら就労に結びつく様に継続的な支援をしています。						自立に向けた支援をするためには、一人ひとりが抱えている悩みを洗い出し支援プランを作成し、個々の状況に応じて必要な支援を行います。 また、関係機関と連携し、自立出来る環境づくりを継続的に支援しつつ、見守り・サポート等を行います。